

# 6月の園だより

## 【園長の言葉】

平成30年度 竜光保育園 第636号

いよいよやってきました梅雨の時期ですが、雨音に耳を傾けつつ眺める色とりどりの紫陽花の美しさが、鬱屈な心を静め、清涼感さえ与えてくれます。さて、各クラスだよりもありますように、梅雨時期は室内で子どもたちが過ごす時間が多くなります。戸外での遊びが減り体力を持て余し、ちょっぴり消化不良な子どもたちですが、この時期だからこそ積極的に活用していきたいのが、子どもたちとスキンシップをはかることができる「ふれあい遊び」です。ふれあい遊びには、スキンシップ以外にもたくさんの効果があると言われます。安心感を与える、相手との信頼感や共感、コミュニケーション能力の発達、バランス感覚やリズム感といった運動機能の育成などです。※以前この紙面で、「…母親から優しいスキンシップを受けたこどもは、安らぎを感じられる「オキシトシン」(通称：愛情ホルモン)が脳から分泌され情緒が安定する…」と述べさせていただいたことがありましたが、お子様との良好な関係を築く手段としてはふれあい遊びは最適とも言えます。当園でも3歳未満の子どもたちをはじめとして「わらべうた」などのふれあい遊びを実践して、子どもたちとの信頼関係を育んでいます。インターネットの動画サイトなどにも、ご家庭でも簡単に出来るふれあい遊びが多数アップされていますので、参考にされてはいかがでしょうか。ときには、親子ともども「スマホ」とのふれあいを少なくして、身体全体を使って子どもと遊びましょう。きっと今までに出あつたことのない子どもたちの表情や動きが見られることでしょう。そんな時こそスマホの出番です。素敵なベストショットをねらえるはずですよ。

※当園HP平成22年度547号12月の園長のこぼれに掲載されています。



## 5月の誕生会

6月5日(火)体操教室

7日(木) 歯科検診

12日(火)虫歯のない方のおほめ会

15日(金)誕生会・身体測定

16日(土)保育参観・試食会

16日(土)体操教室

26日(火)東谷ランランランド3園合同観劇会

(さくら・うめ・もも組)

中旬 防火訓練(第1回)

☆7月15日(日)夕涼み会



## 《先生の広場》 vol.14 はった なおか 先生



☆Q.1 趣味は?

A. 野球観戦です。SBホークスを応援しています。

☆Q.2 好きな歌手&動物は?

A. Sonar Pocket (ソナーポケット) というグループ、そして犬が好きです。最近、柴犬を飼い始めました。とても可愛くて毎日遊んでいます。

☆Q.3 保育園につとめて良かったことは?

A. 子どもたちの笑顔に元気をもらえ、私自身も笑顔になれることです。

## 合同礼拝での献華の様子



朝のエビカニミクス体操で、元気ハツラツ!

“もりの家でのお泊り保育”すてきな思い出といっしょにみんなちょっぴりと成長して帰ってきましたね 😊



さくら組



うめ組



もも組



クラスだより

楽しかった「お泊り保育」も終わり、少し成長した子どもたち。“ひよこ菜園”に植えた野菜やプランターに種を蒔いた朝顔もすくすくと成長し、みんなワクワクしながら、「みて!こんなに大きくなって!」とうれしそうに観察しています。これからも日々の発見力や感性を大切に育てていきたいと思っています。

戸外遊びが大好きな子どもたち。汗びしょりになりながらも鬼ごっこや虫探しを楽しんでいます。室内で遊ぶことが多くなる梅雨の時期ですが、この時期ならではの室内遊びや、雨季の自然を楽しく感じられるような工夫をこらしながら、相互の関わりを深めていきたいと思っています。

クラスのお友だちが19人となり、少し寂しくなりましたが、新しい担任や生活にも慣れてきたようです。身のまわりのことに気づき、少しずつ自分でやろうとする姿も見られるようになりました。梅雨に入り戸外遊びが難しくなりますが、室内でも遊びを工夫して楽しく過ごしていきたいと思っています。

たんぼぼ組になり2ヵ月が過ぎ、子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れてきているようです。晴れの日には戸外に出て汗ばみながら身体を動かし、室内では、手先の器用さや集中力を養うブロックや紐通し、シール貼りを楽しんでいます。気候の移り変わりが激しいこの時期、子どもたちの体調に気をつけながら、元気に過ごしていきたいと思っています。

すみれ1歳児組 新しい環境や担任にも慣れ、落ち着いて毎日を楽しそうに過ごしている子どもたち。また、トイレの際に保育士に促されても、嫌がらずに行けるようになった子どもたちも増えてきました。梅雨に入り、室内で過ごすことも多くなりますが、ふれあい遊びなどで十分にスキンシップをとって楽しんで過ごしたいと思っています。

すみれ0歳児組 戸外では、ベビーカーに乗ってお散歩をしたり、プランターのお花やダンゴムシを見て喜んだりするなど、ゆったりと過ごしている子どもたち。室内遊びが多くなる梅雨時期ですが、ふれあい遊びなどを通じて子どもたちに安心感を与えながら楽しく過ごしていきたいと思っています。

